

科目名	校外研修 2							年度	2024
英語科目名	Off-campus Training 2							学期	後期
学科・学年	I T スペシャリスト科 1 年次	必／選	選	時間数	30	単位数	1	種別※	実習
担当教員	金井	教員の実務経験		有	実務経験の職種		システムエンジニア		
【科目の目的】									
IT業界は日々成長を繰り返しており、入学時に最新技術であったものが、卒業時点では陳腐化していることも起こる。そのため、自身の就きたい仕事について常にアップデートしながら必要となる追加技術を調べ、目標に向かって努力をしていく必要がある。本講義ではIT関連の展示会や講習会に参加して最先端のIT企業が提供しているサービスや製品について知り、自身の目標を更新していく。また、就職時に必要となるコミュニケーション能力についても企業様への質問を通して学んでいく。									
【科目の概要】									
校外で実施されるITの展示会や講演会に参加し、最先端のIT企業ではどういったサービスや製品を提供しているかを知り、自身の進路にフィードバックをする。また、展示会・講習会前には出展ブースや講演会の内容を調べ、疑問点などを資料にまとめることで効果的な研修とする。展示会・講習会後には自身が学んだ知識をまとめ、他人の前で発表することで情報の適切な伝え方についても学ぶ。									
【到達目標】									
イベント参加前に、ブースの出展情報や説明を聞いてまわる順番、説明資料の疑問点について十分な検討を行い、資料化することができる。また、イベント参加時には企業様の説明をメモを取りながら聞き、疑問点に関しては相手に伝わるように質問することができる。また、これから社会人になる立場として適切な立居振舞ができる。最後に、イベント参加後にはイベントで得た情報を資料にまとめ、他人に説明することができる。									
【授業の注意点】									
研修をより有意義なものとするため、積極的な参加姿勢(質問など)を重要視している。また、社会への移行を前提とした受講マナーで参加し、展示会・講習会中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は評価対象外とする。本科目は、授業時間外で実施致する。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル3 優れている		レベル2 ふつう			レベル1 要努力			
到達目標 A	ブースの出展情報や説明を聞いてまわる順番、説明資料の疑問点について十分な検討を行い、わかりやすく資料化することができる		ブースの出展情報や説明を聞いてまわる順番、説明資料の疑問点について検討を行い、資料化することができる			ブースの出展情報や説明を聞いてまわる順番、説明資料の疑問点について検討を行わず、資料化することができない			
到達目標 B	イベント参加時に企業の説明をメモを取りながら聞き、疑問点に関して相手に伝わるように質問し、資料化に必要な情報を適切に得ることができる		イベント参加時に企業の説明をメモを取りながら聞き、疑問点に関して質問することができる			イベント参加時に企業の説明をメモを取らず、疑問点に関して相手に伝わるように質問することができない			
到達目標 C	社会人になる立場として適切な立居振舞が常にある		社会人になる立場として適切な立居振舞が最低限である			社会人になる立場として適切な立居振舞ができない			
到達目標 D	イベント参加後にイベントで得た情報を資料にまとめ、他人に分かりやすくかつ効果的に説明することができる		イベント参加後にイベントで得た情報を資料にまとめ、他人に説明することができる			イベント参加後にイベントで得た情報を資料にまとめ、他人に説明することができない			
到達目標 E									
【教科書】									
毎回資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】									
レポート	50% 授業内容の理解度を確認するために実施する								
成果発表（口頭・実技）	50% 授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する								
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		校外研修 2				年度	2024
英語表記		Off-campus Training 2				学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	ガイダンス	事前に準備しておくべきことを理解できる	1	イベント参加方法	イベントの趣旨、参加方法、参加態度について理解する	3	
			2	調査方法	必要な情報を得るための調査方法を身に着ける		
2	事前準備(1)	出展ブースについて調べ、疑問点を整理できる	1	出展ブース事前調査(1)	出展ブースの企業、製品について理解する	3	
			2	出展ブース事前調査(2)	出展ブースの企業、製品について疑問点を洗い出す		
3	事前準備(2)	出展ブースについて調べ、疑問点を整理できる	1	出展ブース事前調査(1)	出展ブースの企業、製品について理解する	3	
			2	出展ブース事前調査(2)	出展ブースの企業、製品について疑問点を洗い出す		
4	事前準備(3)	出展ブースについて調べ、疑問点を整理できる	1	出展ブース事前調査(1)	出展ブースの企業、製品について理解する	3	
			2	出展ブース事前調査(2)	出展ブースの企業、製品について疑問点を洗い出す		
5	企業説明へ参加(1)	説明を聞き、企業に伝わるように質問ができる	1	イベント参加(1)	社会人になる立場として適切な立居振舞ができる	3	
			2	イベント参加(2)	企業の説明を聞き、疑問点に関して質問することができる		
6	企業説明へ参加(2)	説明を聞き、企業に伝わるように質問ができる	1	イベント参加(1)	社会人になる立場として適切な立居振舞ができる	3	
			2	イベント参加(2)	企業の説明を聞き、疑問点に関して質問することができる		
7	企業説明へ参加(3)	説明を聞き、企業に伝わるように質問ができる	1	イベント参加(1)	社会人になる立場として適切な立居振舞ができる	3	
			2	イベント参加(2)	企業の説明を聞き、疑問点に関して質問することができる		
8	企業説明へ参加(4)	説明を聞き、企業に伝わるように質問ができる	1	イベント参加(1)	社会人になる立場として適切な立居振舞ができる	3	
			2	イベント参加(2)	企業の説明を聞き、疑問点に関して質問することができる		
9	企業説明へ参加(5)	説明を聞き、企業に伝わるように質問ができる	1	イベント参加(1)	社会人になる立場として適切な立居振舞ができる	3	
			2	イベント参加(2)	企業の説明を聞き、疑問点に関して質問することができる		
10	企業説明へ参加(6)	説明を聞き、企業に伝わるように質問ができる	1	イベント参加(1)	社会人になる立場として適切な立居振舞ができる	3	
			2	イベント参加(2)	企業の説明を聞き、疑問点に関して質問することができる		
11	企業説明へ参加(7)	説明を聞き、企業に伝わるように質問ができる	1	イベント参加(1)	社会人になる立場として適切な立居振舞ができる	3	
			2	イベント参加(2)	企業の説明を聞き、疑問点に関して質問することができる		
12	企業説明へ参加(8)	説明を聞き、企業に伝わるように質問ができる	1	イベント参加(1)	社会人になる立場として適切な立居振舞ができる	3	
			2	イベント参加(2)	企業の説明を聞き、疑問点に関して質問することができる		
13	資料作成・発表(1)	校外研修の内容を資料にまとめ、発表する	1	報告作成方法	入手した情報を整理しまとめる力を身に着ける	3	
			2	報告作成	入手した情報について体系的に整理し知識を定着させる		
			3	報告発表	入手した情報を他者に効果的に説明、発表できる		
14	資料作成・発表(2)	校外研修の内容を資料にまとめ、発表する	1	報告作成方法	入手した情報を整理しまとめる力を身に着ける	3	
			2	報告作成	入手した情報について体系的に整理し知識を定着させる		
			3	報告発表	入手した情報を他者に効果的に説明、発表できる		
15	資料作成・発表(3)	校外研修の内容を資料にまとめ、発表する	1	報告作成方法	入手した情報を整理しまとめる力を身に着ける	3	
			2	報告作成	入手した情報について体系的に整理し知識を定着させる		
			3	報告発表	入手した情報を他者に効果的に説明、発表できる		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等